

## ラットミクログリア細胞 培養方法

ミクログリア細胞は、約 50mL の細胞輸送液中に保持されています。

培養には、ミクログリア細胞用培養液(注文 Cat.No.: SBMBX0502)とミクログリア細胞用培養セット(注文 Cat.No.: SBMBX0504)を使用してください。

ミクログリア細胞用培養セット(注文 Cat.No.: SBMBX0504)は、専用培養フラスコとセルスクレーパーで構成されます。

### ■ 細胞の回収・培養 ■

- ① 遠心管をそのまま 1000rpm で 5 分間遠心する。
- ② 上清を除き、ミクログリア細胞用培養液(注文 Cat.No.: SBMBX0502) 10mL で、細胞分散液を調製する。
- ③ ミクログリア細胞用培養フラスコ 2 本に、各 5mL 加え、37°C 5%CO<sub>2</sub> 内で培養する。
- ④ 2-3 日間隔で培養液を交換し、1 週間(6-7 日間)ほど培養してから、試験系に移行する。

### ■ 細胞の回収・プレーティング ■

- ① 培養液を除き、PBS(-)で 1 回洗浄する。
- ② 0.25%トリプシン/0.02%EDTA 溶液を 0.5mL 加え、3 分間インキュベーター内で反応させる。
- ③ セルスクレーパーで細胞を回収し、チューブに移す。
- ④ チューブに直ぐに培養液を 4-5mL 加え、泡立てないようにピペッティングし、細胞を分散する。
- ⑤ 1000rpm で 5 分間遠心する。
- ⑥ 上清を除き、培養液 2-3mL で分散し、細胞数をカウントする。
- ⑦ 所定濃度の細胞液を調製し、マルチウェルプレートなどで培養する。

大日本住友製薬グループ

**DSファーマバイオメディカル株式会社**

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目1番43号  
KYUHO江坂ビル8階

(在庫・納期・発送等) TEL:06-6990-8051 FAX:06-6325-6058

(テクニカルサポート) TEL:072-636-8160 FAX:072-634-7222

<http://www.dspbio.co.jp/> dspb-ls@bio.ds-pharma.co.jp